



2020 令和2年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性課へ

発行 ● 狛江市地域活性課
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

シニアに人気のニュースポーツ

狛江市ターゲットバードゴルフ協会



プレーを楽しむ会員

狛江市ターゲットバードゴルフ協会(眞鍋正廣会長)は平成24年にターゲットバードゴルフの普及と振興を図り、市民の健康増進や基礎体力作りに寄与することを目的に設立。翌年に東京都ターゲットバードゴルフ協会に加盟、27年に狛江市体育協会に入会した。

ターゲットバードゴルフは昭和44年に埼玉県川口市のゴルフ愛好家が考案したニュースポーツ。ゴルフのアイアンのような金属製のクラブでバドミントンのシャトルに似た羽付きのプラスチック製のボールを打ち、傘を逆さまに開いた形のホールへ入れるというもので、競技では距離25m、60m、75mの9ホールを2回プレーして、ゴルフと同様に打数の少ない方が勝つ。ゴルフ経験者が多いが、最初は思うようにボールが飛ばず、苦勞するという。

同会には現在、高齢者を中心に34人が所属している。昨年10月の台風19号の前までは多摩川緑地公園グラウンドに集

まって練習していたが、台風被害で会場を市民グラウンドと元和泉市民運動ひろばに変更した。週4回の練習日のほか、月1回競技会を催して腕前を競う。1日の練習で2km以上歩くため、楽しみながら健康維持ができると好評だ。

体協主催のターゲットバードゴルフ教室や狛江市市民まつりの体験教室を担当して普及に努めている。また、日本ターゲットバードゴルフの公認指導者の資格を15人が取得、都大会でも好成績を収めている。

眞鍋会長は「あまり知られていませんが、年齢を問わず手軽に出来て奥が深いので、ぜひ気軽に参加してください」と呼びかけている。

問い合わせ ☎3489-3942 眞鍋さん。

狛江市立中学校スポーツ対抗戦 バasketボール

Basketボールの中学校スポーツ対抗戦が昨年8月24日(土)、25日(日)に狛江第二中学校で行われ、1・2年生の男子64人、女子60人が熱戦を繰り広げた。

Basketボール部は各校に男女のチームがあるため、男女別に分かれてそれぞれリーグ戦を行った。

1・2年生にとって夏休みの練習の成果を出す初めての公式戦で、最初は緊張した様子だったが、試合を重ねるにつれいきいきとしたプレーを見せていた。また、時間の計測や記録を取るT.O(テーブル・オフィシャルズ)も顧問の指導を受けながら生徒が担当した。

部員数の増減はあるが、これまで8回とも合同チームを編成することなく4校が対戦できており、レベルも上がってきているという。Basketの経験がある若い顧問が多く、一緒にプレーしながら指導することで生徒の意欲や技術が高まっている。

男子は狛江第四中学校との接戦を制した二中が優勝した。2位は四中、3位は狛江第三中学校、4位は狛江第一中学校。女子



熱戦を繰り広げる一中と三中の女子

4校が男女別でリーグ戦展開

は、部員数が他校より少ないながら経験者が多い一中が全試合を大差で勝利して優勝した。2位は二中、3位は四中、4位は三中。

大会後に男女とも最優秀選手と優秀選手が選出された。男子の最優秀選手に選ばれた二中キャプテンの落合遼和さんは「対四中戦は激しい戦いでしたので勝ててうれしかった。1点の大切さを実感しました」と話し、女子の最優秀選手で一中1年生の渡辺そらさんは「小学校4年生からBasketをやっていたので、その成果が出てうれしいです」と喜んでた。

幅広い年代が白熱したプレー展開

狛江市バスケットボール連盟



連盟には現在10チームが所属、大会の運営のほか、審判講習会なども開催し、審判の技術向上に努めている。また、若者だけでなく、40歳以上の中高年の愛好者の増加に対応し生涯スポーツとしての確立を目指すと同時に、子どもたちへの普及にも取り組んでおり、ミニバスケットボールとの連携を強化しているという。

望月さんらは「幅広い年齢の人たちがプレーを楽しんでおり、大会では毎回熱のこもった試合がくり広げられています。『自分たちのための』連盟や大会にするため、運営にも多くの人に積極的に参加してもらい、より充実した活動を行っていきたくです」と語っている。

問い合わせ ☎3489-4101 望月さん。

の向上と相互の親睦を図ることを目的に活動している。

発足した年に開催した第1回市民大会の参加は4チームだったが、61年に市民総合体育館のオープンによってバスケットボールの愛好者が増加し、大会への参加チームも増えて、内容も充実した。市民大会は春と秋の2回開催となり、3日間の日程で熱戦が繰り広げられている。春季大会は20チームによるリーグ戦方式で実施、秋季大会は男子1部・2部、女子1部に分かれトーナメント方式で対戦しており、20チームを越す参加がある。市外の大会への参加も活発で、東京都民体育大会、青年大会、生涯スポーツ大会などに代表チームが出場する。



秋季大会でボールを競り合う選手たち

狛江市バスケットボール連盟(望月慎一会長)は昭和50年に発足、同時に狛江市体育協会に加盟した。バスケットボールを通して市民スポーツの普及と発展を図り、所属する団体と個人の技術

東京都市町村ポッチャ大会2020

狛江市から2チーム出場

東京都市町村ポッチャ大会2020(東京都市町村ポッチャ大会実行委員会主催)が16日(日)午後1時から武蔵野総合体育館(武蔵野市吉祥寺北)で開かれ、狛江市から「チームミタニコ(^_^)」と「狛江ポッチャクラブドリーム」の2チームが出場する。

東京2020パラリンピック種目のひとつ、ポッチャは障がいの有無や年齢、性別などに関係なく同じルールで誰もが楽しめるのが特色。この大会は、ポッチャへの理解と関心を深めるとともに、東京2020大会への気運を高め、広域での連携を図り、障がい者スポーツを



「チームミタニコ(^_^)」

選会を勝ち抜いたチームが出場する。

狛江市は12月14日(日)に国分寺市民スポーツセンターで国分寺市と合同で



むインクルーシブスポーツの普及を目的に、多摩地区で初めて実施される。

大会には各自治体で催された予

選会を勝ち抜いたチームが出場する。

予選会(国分寺市・狛江市による東京2020大会及びラグビーワールドカップ2019共同プロジェクト協議会主催)を開催した。

狛江市からは4チームが、国分寺市からは10チームが参加、それぞれリーグ戦を行い、本大会に出場する各2チームを決めた。予選会ではエキシビジョンとして両市の対抗戦が行われ、「チームミタニコ(^_^)」が準優勝した。

家族で出場した「チームミタニコ(^_^)」は「狛江市市民まつりで初めて体験した。まさか勝るとは思わず、代表に選ばれて驚いています」と話すとともに、本大会での活躍を誓っていた。

プロフィギュアスケーターの安藤美姫さんも参加、ポッチャを体験するとともにトークショーで予選会を盛り上げた。

2月のスポーツカレンダー

- バドミントン 3・10・17・24日(日) 11:25 西和泉体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼 ☎080-1327-9789 松沼
- 体操教室(男女) 3・10・17日(日) 19:00 市民総合体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼 ☎090-5829-8069 前川
- ショートテニス 4・11・18・25日(日) 11:25 西和泉体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼
- 体操教室(女性) 5・12・19日(日) 11:30 市民総合体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼
- バレーボール 5・12・19・26日(日) 16:15 西和泉体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼
- 吹き矢教室 13日(日) 9:00・22日(日) 11:25 市民総合体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼 ☎090-1437-2420 田村
- 卓球を楽しむ会 10日(日)・22日(日) 9:00 市民総合体育館 ☎ 狛〇くらぶ 閻松沼 ☎090-9103-7131 山本
- * イベント名、開催日・期間、開始時間、会場、主催、お問い合わせ先(2回目以降は電話番号省略)の順。